

第40回 千川小学校跡地の活用を考える会 会議録

開催日時 場所	平成27年5月15日(金) 19:00~21:00 区民ひろば千早
出席者	海保会長、柿沼副会長、米田副会長 大橋、西島、宮島(俊)、岡崎、宮島(明)、鈴木、坂本(幹)、中島、二木、 染谷、佐々木、池田、佐々木施設計画課長(計16名) 公園検討部会委員:3名 オブザーバー:常松福祉総務参事、石井土木担当部長(公園緑地課長事務取扱)、 野島施設整備課長、關学習・スポーツ課長、橋爪保育課長 事業者:社会福祉法人七日会1名、社会福祉法人つばさ福祉会1名、施設設計者1名 区議会議員(傍聴):村上(典)議員、辻議員 傍聴者:3名
資料	資料1 旧体育館耐震補強及び改修設計(案)平面図 資料2 ふるさと千川(公園等)の地域活動倉庫等の使用に関する協定書(案) 参考資料 (仮称)ふるさと千川の会会則(案) 参考資料 ふるさと千川利用者数(平成27年4月) 第38回(平成27年2月25日)会議録 第39回(平成27年3月25日)会議録(案)

(会長)

みなさんこんばんは。第40回の考える会を開催する。

(施設計画課長)

本日副区長は議会出席のため、出席ができない可能性がある。予めご了承ください。また、次第1の所管担当者が、出席中の別会議が長引いているため会場入りが遅れている。申し訳ないが案件の順番を変えさせていただく。

(会長)

承知した。それでは2番目の「地域活動倉庫等の使用に関する協定書について」から入る。

(施設計画課長)

<ふるさと千川(公園等)の地域活動倉庫等の使用に関する協定書(案)についての説明>

以前より使用についての協定を結んではどうかというご意見を頂戴していた。ひろばの利用等については現在暫定利用中のため、まずは既にご使用頂いている「地域活動倉庫等」について協定書を結びたいと考える。

その際、区とどこが協定を結ぶのか。協定書(案)において「(仮称)ふるさと千川の会」としたが、この名称については皆様でご検討いただきたい。そういった会と豊島区の間で、地域活動倉庫と特養老人ホーム敷地内の倉庫について協定を結ばせていただく。

それでは協定書案及びふるさと千川の会会則案の内容を説明させていただく。

<ふるさと千川(公園等)の地域活動倉庫等の使用に関する協定書(案)の条文説明>

< (仮称) ふるさと千川の会会則 (案) についての条文説明 >

このような会を発足するにあたり、会則等を定めていただきたい。内容について、参考資料の会則 (案) としてお示しした。この会則と名簿のご用意で団体として十分と考えている。あくまでも案として付けさせて頂いたもので、正式な会則については会の中でご議論いただきたい。

(会長)

ありがとうございました。まず、地域活動倉庫等の使用に関する協定書 (案) についてご議論お願いしたい。

(副会長 B)

資料 2 の第 2 条について。「本倉庫について、甲は公園を活用して・・・」とあるが、第 1 条 (目的) に記載されている「ふるさと千川 (公園等) において、・・・」のように公園の後に等を明記したほうがよい。今後の体育館利用も始まるため公園に限定するべきでない。

(施設計画課長)

承知した。

(副会長 B)

協定書 (案) に、ふるさと千川の会とあるが任意法人でも区と協定を結べるという認識でよいか。

(施設計画課長)

はい。

この協定書の内容でよいのであれば、会の発足についてご相談いただきたい。併せて会の名称もお決めいただく。本会 (考える会) と切り離し、別の団体になってもよい。

(委員 F)

会則 (案) の第 3 条 (構成) について。構成者すべて町会長のみになっているが、このように限定してよいものか。

(施設計画課長)

失礼しました。〇〇丁目町会としたほうがよいか。

(委員 F)

問題が出てくる可能性がある。

(副会長 B)

この資料は案である。今後、詳細をまとめて頂ければよい。ふるさと千川の会ということであれば、「千川駅前商店会」「千川商栄会」「千川小学校利用者協議会」等も含まれてくる。

(施設計画課長)

承知した。当資料はあくまでたたき台である。

(会長)

他に何かあるか。

(委員 H)

協定書の内容については良いと思う。包括的に、七日会・つばさ会、地元等も含む方向で考えてもらえるのか。

(施設計画課長)

今後その点も含め、協定書を検討していく。

(委員 O)

協定書(案)第3条について。施設の損傷等が発生した場合は、区との協議の上、会が修繕等を行うとあるが、どの程度の配分になるのか。

(施設計画課長)

これから協議していく内容である。ケースバイケースになる。

(委員 O)

雨漏りや、電源の支障についてはどうなるのか。

(施設計画課長)

あくまで使用中に発生した接触、その他の行為等による破損を想定している。施設そのものの障害は区側が対応する。

(会長)

例えば倒木による破損なども別途ということですね。

(施設計画課長)

はい。

(副会長 B)

倉庫を使用するにあたり、我々も保険をかけるという前提を持っている。使用する以上、こちらが負担するケースもあると考える。今後誠意を持って協議していきたい。

(会長)

遊具等については別途話合いになるのか。

(施設計画課長)

倉庫以外については別途協議する。

(会長)

この件については本日の内容にて検討したい。ありがとうございました。

(施設計画課長)

旧体育館の次第に入らせていただく。

(施設整備課長)

旧体育館の改修について3点ほど報告及び説明をさせていただく。

説明に入る前に、体育館設計担当者を紹介する。(株式会社ジャパンアセスメントオフィス：挨拶)

まず1点目、アスベストの撤去工事について正式に業者が決定した。おおまかなスケジュールを報告する。今月下旬頃より体育館に足場を設置する仮設工事を開始する。6月下旬までに全てのアスベスト撤去を完了させる予定である。壁は改修工事時に設置をするため仕上げ剤は無い状態になっている。

2点目、体育館敷地の入り口について。工事車両進入時に枝が接触するため、枝払いをしても良いかと業者よりお願いされている。今後は更に大きな重機も入る予定である。ご理解いただきたい。

(副会長 B)

フェンス等の違う箇所を撤去し、別の進入口を確保することはできないのか。

(施設整備課長)

今回の設計ではフェンスは残すことになっている。

(副会長 A)

その都度連絡をいただきたい。

(施設整備課長)

承知した。事前に連絡をさせていただく。

3点目、体育館の設計について説明をする。本日3つのプランを用意した。これらをたたき台とし、今後の設計方針を決定していただきたい。

まず、設計上2つの大きな決まり事がある。1つ目、既存コンクリート壁は耐震のため開口せず、原則既存の開口部にて設計を進める。2つ目は増設柱について。諸施設を配置するために間仕切り設置が必要となる。既存の柱や梁に力を加えると耐力が低下するため、新たに基礎、柱、梁を配置する方針である。このため、A-1案には会議室内に新たな柱が2本入る設計となる。

次に、ご要望頂いた諸施設を配置した。一方、ご要望にはなかった「誰でもトイレ」「管理員室」「玄関・ホール」を設置させていただく。

資料A-1案とB案を比較する。資料の左上から会議室、ふるさと千川の部屋、男子トイレ、女子トイレ、更衣室、管理員室、誰でもトイレにおいてはほぼ同じ設置となる。違いについて、A-1案は倉庫がご要望通りの広さになり、反面B案はふるさと千川ホールがご要望通りの広さとなる。このためA-1案のふるさと千川ホールは354㎡となり、B案の倉庫は要望の2/3程度の30㎡弱になる。さらにA-1案は玄関ホールに余裕があるため下足入れ（下駄箱）は60足程度確保できるプランとなり、B案では40足程度の下足入れとなる。

続いてA-1案とA-2案の違いについて。A-1案には会議室内に突出する新設柱が2本設置されるのに対し、A-2案ではそれを解消すべく、新設柱を起点に間仕切りを設置し横に二つの会議室を配置したものになる。間仕切りにスライディングウォールを設置し、必要に応じ動かすことで広く使用できるものとする。その場合は中央に増設柱が1本残ることになる。

(会長)

ありがとうございます。我々の要望を最大限に取り入れ、プランを提案していただいた。どれを採用していくかご議論いただく。

(委員 F)

要望書を提出するにあたって、学習・スポーツ課の扱いになるのか。それとも公民館のようなものになるのか。

(会長)

お金を頂いて運営するものではない。我々で管理し皆さんの使用したい時、目的に応じ平等に使用していただく。そのため体育館ではなく、ふるさと千川ホールとしてある。

(施設計画課長)

条例上では地域文化創造館になろうかと思うが、運用についてはこれから決めていただく。体育館という固定的な使い方ではなく、様々な使い方ができるようにとのご要望がありましたので、その内容の設計となっている。

(委員 J)

トイレの個室の扉が内開きになっている。公衆トイレの場合、急病人等の救出時を想定し外に開くようにしたほうが良いという情報をテレビでみた。

(施設整備課長)

ブース内では外側が見えないため、いきなり扉を開けると外の通行人に接触し、怪我をさせてしまう危険もある。区側で必要性を考慮し、このように設定してある。

(副会長 B)

引戸にはできないのか。スペースも広くなる。

(施設整備課長)

引戸にすると引き代が必要になる。このプランだと難しい。

(副会長 B)

プランは案なのだから、持ち帰って検討していただきたい。引戸は危なくない。

(副会長 A)

要望を取入れていただき良いプランになっている。B案の倉庫は狭いのではないか。A案でホールの広さが狭くなるのは仕方がない。A案のホールでバドミントンコートが2面取れるので十分であると思う。諸施設の部屋について、A-2案のスライディングウォールで仕切る案は良いと思う。流しコーナーの設置も有難い。A-2案がとても良いプランだと思うが、皆さんに協議していただきたい。

(会長)

今の意見も含め何かあるか。

(委員 F)

防音についてはどうか。近隣対策は問題ないか。

(副会長 B)

お互いが使い方を協力すればよい。

(委員 Q)

門の位置に変更はないのか。

(施設整備課長)

変わらない。ただ、急斜なので車イスの方が入りやすい入口にする予定である。

(委員 Q)

玄関前の階段・スロープと門の位置関係をみても、A-2案に賛成である。スロープはA案B案と同じものか。

(施設整備課長)

同じである。

(副会長 B)

管理人室の広さや窓口の向きを考えるとB案は外し、A-1とA-2に絞り込んで協議してはどうか。

(委員 I)

A案でバドミントンコートが2面取れるのか。

(学習・スポーツ課長)

バドミントンのコート寸法は13.4×6.1。障害限度をコートラインより2M以

上確保するのが望ましい。2面配置の理想では17.4×20.2となり、ギリギリ問題ないを考える。

(副会長 A)

上部ギャラリー（突出部分のみ）を外していただきたい。バドミントンで支障が出ると意見を寄せられている。

(施設整備課長)

可能である。出っ張りの部分を撤去する。

(委員 Q)

窓について防音では無いとのことだが、二重構造にはなっているのか。

(施設整備課長)

基本的には普通のガラスである。サッシごと替えるのでスチール製からアルミ製になる。

(副会長 B)

体育館でコンサートがあると相当の騒音が発生する。せめて防音に多少の配慮をいただきたい。

(委員 Q)

実際に窓を開けている時の苦情がよく出る。

(副会長 B)

次第に戻す。A-2案を支持する。ふるさと千川の部屋を流しコーナー部分まで拡張し、流し台をアイランドキッチン（対面型）のような仕様にできないか。

(委員 Q)

賛成。

(副会長 A)

まずはプランを決めていく。

(会長)

決をとるがA-2案に反対意見はないか。（一同賛成）

A-2案で決定とする。

(学習・スポーツ課長)

A-2案ということでした。流し台や防音の意見を宿題とし、細部はこれから予算面も含めて検討していく。流し台について、ふるさと千川の部屋と会議室を別々の団体が使用する際、どのように譲り合っていくのかが検討事項となる。

(副会長 A)

倉庫の天井高はどのくらいか。部屋の上部を活用できないだろうか。防災倉庫を一時借りようと相談したが毛布等で満杯であり、むしろスペース不足であるようだ。

(施設計画課長)

搬出入の関係で、防災用品は上部に置くことは難しい。階段があれば活用可能ではあるが、階段設置となると別の問題が新たに出てくる。

(施設整備課長)

ご指摘はごもっともである。この上部を活用するということになれば増築扱いとなり、相当のコストがかかる。

(副会長 A)

そのコストについても地域の防災のために検討いただけないか。5年10年で廃止になる施設ではない。

(施設整備課長)

50年経過している建物なので、今後20年程度と考える。増築でなくとも防災倉庫を新たに建てるほうがコストは抑えられる。

(副会長 A)

念のため意見としてご検討いただきたい。

(委員 R)

安全性を考慮するとある程度のものを設置するべきということが素人の考えである。そこはご理解いただきたい。

(施設計画課長)

A-2案をベースに、更に要望がありましたら、それに基づいたものを次回の会でお示ししたい。

(副会長 A)

丸いサークルを撤去し、アスファルト部分を全て土にしていきたい。キャンプ等で使用できると良い。

(施設計画課長)

ご要望として受け付けるが、外構については猶予があるので後日協議していただきたい。体育館内部の話をさせていただく。

(委員 O)

ホールにエアコンは付いているのか。会議室等の施設には設置してもらえるのか。

(施設計画課長)

ホールには無いが会議室等には設置する。

(副会長 B)

ホールにエアコンの設置をすることはできないか。少しでも空調設備を考慮していただけないか。

(施設計画課長)

意見として頂戴する。

(委員 G)

スライディングウォールは中に遮音シートのようなものがあると認識する。ふるさと千川の部屋と会議室で別団体が使用しても問題ないと思う。ホール入口に扉はあるのか。

(施設整備課長)

引戸を設置する。開口部は1800ある。

(委員 G)

下足入れを移動し間口を広げると使い勝手が良いと考えた。玄関からの動線をみてもこの入口は広いと良い。

(施設整備課長)

下足入れを用意するにあたり、どのくらいの来場者があるものかお聞きしたい。

(副会長 A)

不足のときは外に置いてもらえばよい。

(副会長 B)

目安では最大150～200人。

(委員 R)

下足入れは必要だろうか。袋に靴を入れて頂くこともできる。この箇所の下足入れを除いて開口部を広げるといふ提案も考えられる。

(施設計画課長)

下足入れは会議室の利用者が使用することを念頭に置いている。

(委員 R)

倉庫側の壁に設置してもよいのではないか。

(委員 Q)

ホール両側にあるタラップは梯子ですか。

(施設整備課長)

梯子である。

(委員 Q)

固定されているものであるか。ホール内に出っ張りがあるようなら壁に沿って固定してもらえないか。

(施設整備課長)

意見として一旦頂戴する。

(委員 L)

キャットウォークの窓について、採光について十分であるのか。防災・強度上問題なければ大きくしていただきたい。現状昼間でも暗い。自然な空調もとれる。

(委員 J)

会議室側からも倉庫の出入り口があるとよい。

(施設整備課長)

承知した。

(委員 G)

天井の照明について。取替時、会議室の上にある照明は問題ないか。会議室等の天井の高さでは難しくはないか。

(委員 L)

専門業者が足場を用意するから大丈夫である。

(副会長 A)

照明は自動で昇降できないのか。

(施設整備課長)

はい。昇降機が生産中止になっている。器具ごとの交換となる。

(副会長 A)

ホールの暑さ寒さ対策として窓を二重張りにしていただきたい。

(施設整備課長)

検討します。

(副会長 B)



ラインコートについても案をいただきたい。多項目対応にする必要はない。

(施設整備課長)

どのような競技に使用したいか教えていただきたい。

(委員 R)

ラインを引く以外の方法があるのなら提示してもらいたい。狭小スペースでの方法があるかも知れない。

(委員 H)

こだわる必要はない。バドミントン、バレー、バスケットができればよい。あとは使用する方たちで考えていく。

(会長)

大方意見の出たところで、この件はここまでとする。

その他について事務局より説明をいただく。

(施設計画課長)

ひろばの利用者状況（4月）をグラフにした。来月の案件としての課題にもしたい。

(副会長 B)

この数字は受付の名簿に記名した分のデータですか。実際はもっと利用している。

(委員 F)

どの地域から来ているかという情報はないのですか。

(土木担当部長)

あえてその属性までは伺っていない。年齢別とトータル人数をお示しした。平均で1日57人となり、以前より利用が減っている。高校生の利用が多く、想定していたものと違う使われ方をしているようだ。利用状況が少ない原因を探ってみる必要がある。

(副会長 B)

しばらく使用できない状況もあった。もう少し様子見でよい。

(委員 F)

千川二丁目は情報が入ってこないケースがあった。利用者構成分析などをして地域に周知が行き届くようにしたらどうか。

(土木担当部長)

受付ノートを変更するなど検討する。

(会長)

高校生がよく利用するが、バスケットゴールにぶら下がる等、少し乱暴な使い方をしているようだ。他にも特養や保育園の屋上にボール等が落ちている。ボールの返却をしない者もいる。正しい使い方を指導するべきだ。シルバーの方々にも毅然としてほしい。

(副会長 B)

シルバーの指導力がない。任せていて大丈夫だろうか。注意せずに放任では困る。区側の提案でもあった千代田区の東郷元帥公園のプレリーダーの例も全く生かされていない。区側も野放しでない対応をしていただきたい。

(委員 F)

学校も地域も一体となるとよい。

(副会長 A)

雨の日も利用しているのを見た。グラウンドの状態がひどくなっていた。さらに正門入口付近に車の轍（わだち）ができていたが、区の車によるものである。

(公園検討部会委員)

グラウンド状況は悪い。轍の部分は雨が降ると川になる。砂埃が多く舞い上がる。

(委員 Q)

トイレの掃除用具入れはないのか。トイレの裏に用具が立て掛けてあり、通りから丸見えである。

(委員 R)

体育館にあるロッカーを用具入れにするよう別に相談をさせてもらっている。

(委員 G)

井戸の完成はいつ頃か。間に合えば育成キャンプで使えると有難い。

(事務局)

現段階で確定的な答えが出ていない。井戸自体は使えるが排水の問題がある。公園整備とは別で新しく契約をしている。

(委員 R)

年度末ぐらいになると認識しておいたほうがよい。

(委員 I)

トイレについて、ひろば内から見ると男女の区別が分かりにくい。男性が女子トイレを利用しているという目撃情報が入ってきた。

(土木担当部長)

シールを貼る等の対応をする。

(委員 G)

「育成の会」会長と副会長、スポーツレクレーション部長の3名が出席しているので紹介させていただく。～育成委員会ご挨拶～

(委員 G)

かまどベンチを育成キャンプの時に使用してもよいですか。

(土木担当部長)

使用できる。

(委員 G)

キャンプで利用するにあたり、貼り紙等で事前告知してもよいですか。

(土木担当部長)

はい。掲示板等を利用いただける。

(副会長 B)

今後、利用者協議会を復活していきたい。育成委員会もぜひ一緒に交流を深めてほしい。

(委員 H)

ひろばの街路灯が夕方6時半頃に消えてしまうので意味がない。暗い時間は点けてもらいたい。

(委員 L)

他の公園でも同じらしいが利用時間以外は消灯してしまう。お金の問題よりも防犯の

ほうが大切である。

(副会長 B)

区でもご協力いただきたい。

(学習・スポーツ課長)

体育館に残っている物の処分について、卓球台は処分の対象でよいか。

(副会長 A)

残したいが保管する場所がない。平均台はどうなったか。

(学習・スポーツ課長)

区で仮置きできる場所の確保を検討してみる。平均台は保育園側をお願いしてある。

(委員 H)

フットサルのゴール一式もある。ひろばで使うために預かっていただきたい。

(施設計画課長)

最終的に改修後に戻すスペースも踏まえてご検討いただきたい。

次回ですが体育館設計の期日があるため、6月5日をお願いしたいがよろしいか。

(一同了承)

(会長)

本日はこれにて会を終了する。ありがとうございました。